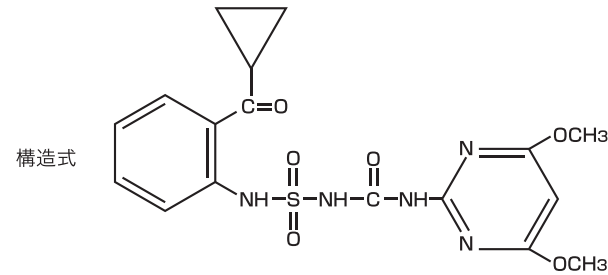


## 成分・性状・物理化学的性質・規格

種類：シクロスルフアムロン水和剤  
 成分：シクロスルフアムロン・・・66.0%  
 化学名：1-[2-(シクロプロピルカルボニル)アニリノスルホニル]-3-(4,6-ジメトキシピリミジン-2-イル)尿素  
 性状：類白色水和性細粒  
 規格：225g×6袋



## 人畜・環境への高い安全性

## 人畜毒性(製剤):普通物

LD <sub>50</sub> (ラット、経口)	5000mg/kg以上
LD <sub>50</sub> (ラット、経皮)	4000mg/kg以上
LC <sub>50</sub> (ラット、吸入)	3.2mg/L(4時間暴露、エアゾール)

## 魚毒性(製剤):A類相当

コイ	LC <sub>50</sub>	(96時間)	100mg/L
オオミジンコ	EC <sub>50</sub>	(48時間)	9.5mg/L
藻類	EbC <sub>50</sub>	(72時間)	0.000478mg 成分/L

## 適用雑草と使用方法

作物名	適用雑草名	使用時期	10アールあたり使用量		本剤の使用回数	使用方法	シクロスルフアムロンを含む農薬の総使用回数
			薬量	希釈水量			
日本芝	畑地一年生 広葉雑草 (ブルーグラス、ライグラス)	芝生育期 (雑草発生前～生育初期)	30～60g 1m <sup>2</sup> あたり (0.03～0.06g)	200～250L 1m <sup>2</sup> あたり (200～250mL)	3回以内	全面土壌散布	3回以内
西洋芝							

## 使用上の注意事項

- 本剤の所定量を所要量の水で希釈し、均一に混合してから散布してください。散布液調製後はできるだけ速やかに散布してください。
- 本剤は雑草発生前から生育初期に有効なので、時期を失ないように散布してください。
- 散布薬液の飛散、あるいは本剤の流出によって有用植物に薬害が生ずることのないよう十分に注意して散布してください。
- 水源池等に本剤が飛散、流入しないよう十分に注意してください。
- 激しい降雨の予想される場合は使用を避けてください。
- 散布器具の洗浄液および残りの薬液は河川等に流さず、また空袋は環境に影響を与えないように適切に処理してください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合や異常気象時は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
- 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- 本剤は皮膚に対して弱い刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落としてください。
- 散布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、洗眼・うがいをするとともに衣服を交換してください。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
- 水産動植物(藻類)に影響を及ぼす恐れがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
- 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。
- 直射日光をさけ、食品と区別して、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管してください。内包装が水溶性フィルムの場合、湿気には十分注意し、使い残りは外袋の口を強く閉じて保管してください。

2011.12/5K(DD)\_8001-01

販売取扱店

## BASFジャパン株式会社

〒106-6121 東京都港区六本木6丁目10番1号 六本木ヒルズ森タワー21階  
 ☎0120-014-660 ホームページ <http://www.basf-agro.co.jp>

**BASF**  
The Chemical Company

芝生用/除草剤 シクロスルフアムロン水和剤

## ダブルアップ® DG

- 1年生の広葉雑草に高い除草効果
- 芝への安全性が高い
- 発生前から生育初期まで、散布適期は広く、効きめは長い
- 少量で効くので使いやすい

ダブルアップ® DG  
**DoubleUP® DG**



For professional greenkeepers.

®=BASF社の登録商標

# 西洋芝にも日本芝にも高い安全性。 使いやすさにも配慮した顆粒水和剤。

## 効果的にお使いいただくための5つのポイント



発生前処理により効果アリ。  
散布時期の遅れにご注意を



溶けやすい製剤なので、  
水が入ったタンクに直接投入  
して攪拌すればOK



乾燥時やサッチ量が多い時には、  
散布水量を多めに



張芝直後には  
使用しないでください



激しい雨が予想される場合は  
使用を避けてください

### 選ばれている特長 | 1 |

- 1年生の広葉雑草に群を抜く  
安定した除草効果

◎:優れる ○:有効 △:劣る

殺草スペクトラム		ダブルアップDG			
		0.045g/m <sup>2</sup>		0.06g/m <sup>2</sup>	
		発生前	生育初期	発生前	生育初期
キク科	オオアレチノギク	◎	◎	◎	◎
	ヒメムカシヨモギ	◎	◎	◎	◎
マメ科	シロツメクサ	◎	○	◎	○
	ヤハズソウ	○	△	○	○
オオバコ科	オオバコ	◎	○	◎	○
ゴマノハグサ科	オオイヌノフグリ	◎	○	◎	○
カタバミ科	カタバミ	◎	○	◎	◎
アブラナ科	ナスナ	◎	◎	◎	◎
ナデシコ科	ミミナグサ	◎	◎	◎	◎
	オランダミミナグサ	◎	◎	◎	◎
セリ科	チドメグサ	◎	◎	◎	◎
カヤツリグサ科	カヤツリグサ	◎	◎	◎	◎
	ヒメクグ	◎	◎	○~◎	◎
トウダイグサ科	コニシキソウ	○	○	◎	◎

### 選ばれている特長 | 2 |

- 日本芝への高い安全性 ・ 西洋芝に対しても安心
- ドリフトや持込みの心配なし

<日本芝に対する安全性>

日本芝	薬量(g/m <sup>2</sup> )	散布時季	安全性
コウライシバ	0.06g/m <sup>2</sup> 0.12g/m <sup>2</sup>	春季散布	薬害無し
		秋季散布	
ノシバ	0.24g/m <sup>2</sup>	春季散布	薬害無し
		秋季散布	

(社内試験成績抜粋)

<西洋芝に対する安全性>

西洋芝	薬量(g/m <sup>2</sup> )	散布時季	安全性
ケンタッキーブルーグラス	0.06g/m <sup>2</sup>	秋季散布	薬害無し
	0.12g/m <sup>2</sup>		
ペレニアルライグラス	0.06g/m <sup>2</sup>	秋季散布	薬害無し
	0.12g/m <sup>2</sup>		
トールフェスク	0.06g/m <sup>2</sup> 0.12g/m <sup>2</sup>	秋季散布	薬害無し

(社内試験成績抜粋)

### 選ばれている特長 | 3 |

- 使いやすい顆粒水和剤
- 樹木への影響も少ない

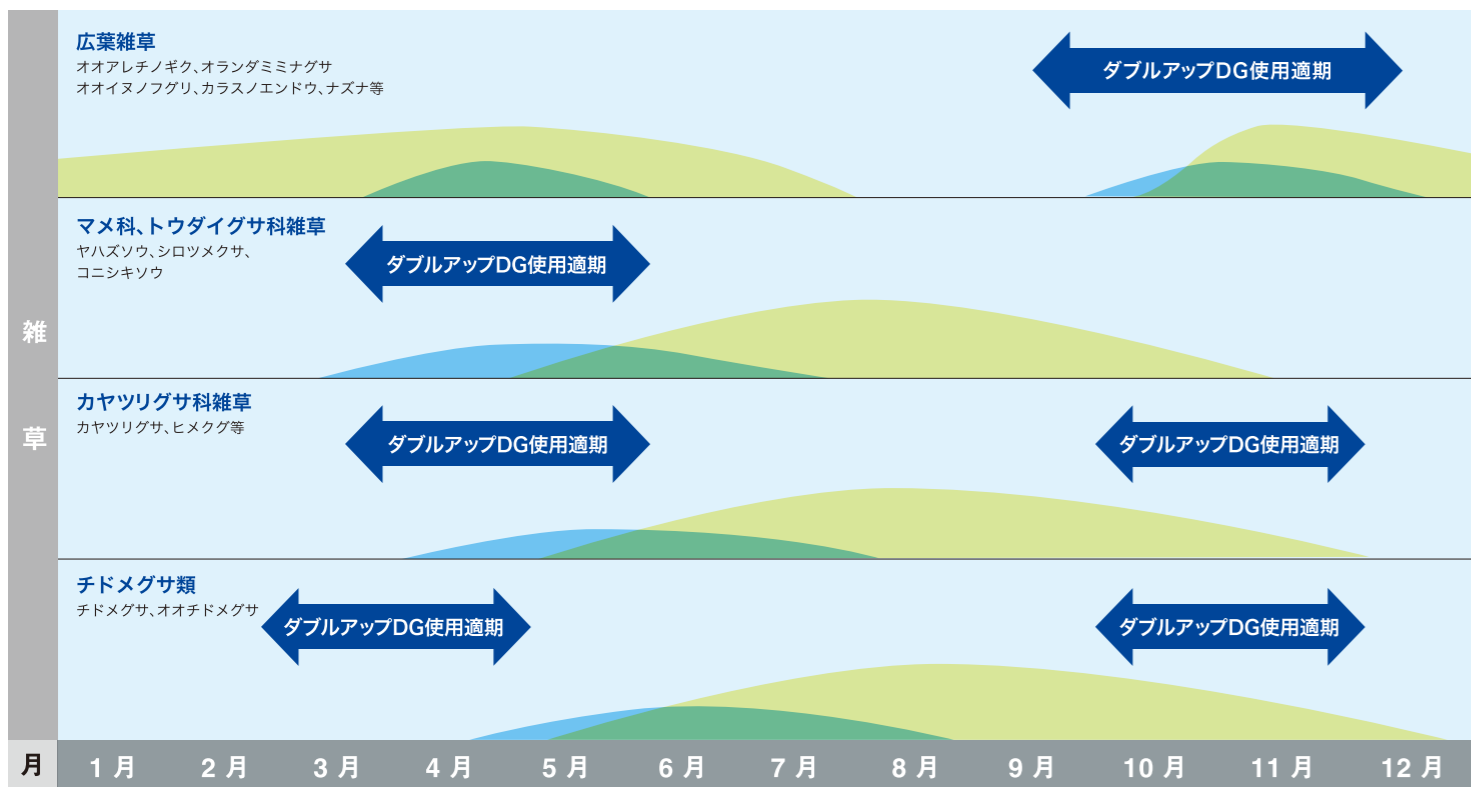
周辺樹木	茎葉処理 (薬量0.4g/m <sup>2</sup> )	茎葉処理 (薬量0.8g/m <sup>2</sup> )
コノテガシワ(ヒノキ科)	薬害無し	薬害無し
ツツジ(ツツジ科)		
ツゲ(タマツゲ)(ツゲ科)		
サザンカ(ツバキ科)		
ユキヤナギ(バラ科)		
サツキ(ツツジ科)		
ツバキ(ツバキ科)		
カイズカイブキ(ヒノキ科)		
モンレーイトスギ(スギ科)		

試験場所: 鳥取県園芸試験場、福岡県農業総合試験場園芸研究所  
(ダブルアップ水和剤で試験実施、薬量0.4g/m<sup>2</sup>はダブルアップDG 0.06g/m<sup>2</sup>、0.8g/m<sup>2</sup>はダブルアップDG 0.12g/m<sup>2</sup>に相当)

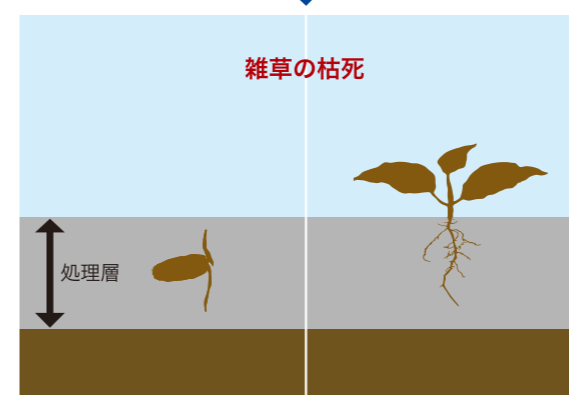
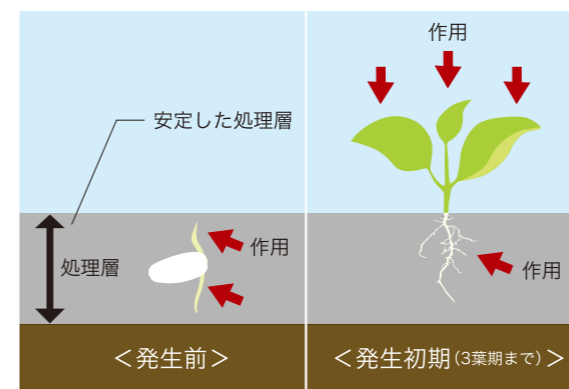
### 選ばれている特長 | 4 |

- 雑草発生前処理で高い効果 ・ 芝にやさしい残効性

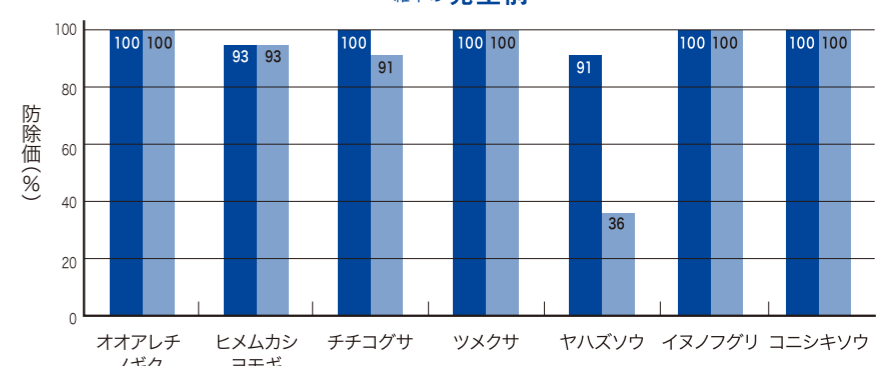
<雑草の発生と使用適期>



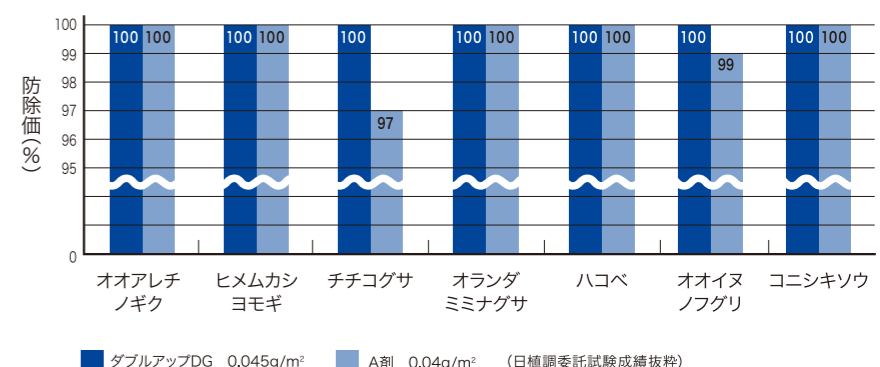
<殺草メカニズム>



<効果試験データ>



<効果試験データ>



■ ダブルアップDG 0.045g/m<sup>2</sup> ■ A剤 0.04g/m<sup>2</sup> (日植調委託試験成績抜粋)